



ひとりだち

令和6年度
下羽栗小学校
学校だより
R6. 6. 20

運動会を開催しました

5月25日、児童会スローガン「最強！！くりっこパワー ～元気 協力 挑戦～」のもと運動会を開催しました。運動会前取組では、企画委員会が「あいさつ取組」を企画・提案し、全校児童が地域でも学校でも進んであいさつすることを大切にしました。これにより、お互いに交わすあいさつはもちろんです。授業や活動の始めと終わりのあいさつがとても気持ちのよいものになりました。まさにスローガンの「元気」につながる姿でした。また、体育の授業だけでなく、休み時間にも競技や演技、応援の練習をする仲間がありました。学級や学年、グループの仲間と一緒に教え合っの活動は、スローガンの「協力」の姿そのものです。今年の運動会も、児童主体につくり上げる運動会を目指しました。そのために力を発揮したのが5・6年生です。5・6年生は運動会の係会に所属し、それぞれの立場で運動会の成功を目指して頑張りました。種目に必要な器具を運んでセッティングしたり、状況に応じて判断したりする系の活動は、運動会を自分たちで成功させようとする「挑戦」の姿でした。



運動会を通して、子どもたちはひと回りたくましくなったように思います。これからも、様々な行事や活動がありますが、子どもたちが主体的に取り組み、自分で考え判断することを大切にしていきます。

連れ去り防止教室



5月30日、1・2年生を対象に連れ去り防止教室を開催しました。岐阜県警察署より「たんぽぽ班」のみなさんを講師にお招きしました。たんぽぽ班のみなさんには、「セーフティーファイブ」「パワーアップスリー」を中心に教えていただきました。「セーフティーファイブとは、①一人にならない ②ついていかない ③大声を出す ④近づかない(身を守る距離をとる) ⑤話をする(普段から身近な大人にSOSを出せるように)。「パワーアップスリーとは、①安全な場所(知っておく、逃げ込む) ②危険な場所(知っておく、近づかない) ③上手な断り方。だそうです。入学間もない1年生を含め、夏休み前に低学年でこのような教室ができたことは大変意義があります。中学年や高学年のお子さんについても、家庭で安全について話し合うような機会を設けていただくとよいです。

ヤゴの救出

プール掃除前にヤゴを救出しようと、3年生の児童がヤゴを捕獲しました。ここ数年のコロナ禍では、プールでの学習がなかったため、このヤゴの救出は行えませんでした。徐々に実施しました。この活動は、平成25年に国土交通省が行った「自然再生事業～トンボ池の再生～」に寄与する活動として認められました。



捕まえたヤゴはその日のうちに3年生が「トンボ池」で放流しました。子どもたちはヤゴがトンボになって元気よく笠松の空を飛ぶのを楽しみにしている様子でした。

行事予定 7月

2日(火) 鼓笛	15日(月) 海の日
3日(水) 委員会	16日(火) 水難事故防止教室(5・6年生)
8日(月) 個人懇談①(4時間授業)	鼓笛
9日(火) 個人懇談②(4時間授業)	17日(水) 大掃除
10日(水) クラブ	19日(金) 前期前半終了
11日(木) 個人懇談③(4時間授業)	20日(土)～8月25日(日) 夏休み
12日(金) 個人懇談④(4時間授業)	